

# 元気



佐和山民児協だより



## 佐和山学区の取り組み

現在、佐和山学区内の諸団体等で「佐和山学区福祉推進プロジェクト」として横断的につながって情報交換や佐和山学区内の地域課題や諸団体の事業に相互が協力しあっています。団体だけが学区の事業をするだけでなく、住民の皆さんにもお願いしたいことがあります。

例えば、学校登校時間は概ね登校班ごとに同じくらいの時間に学校に登校しますが、下校時間は学年により異なり少人数で帰宅する事になります。午後、お出かけなどで帰宅時に少人数で帰る子ども達の姿を見かけたら安全に帰っているのか見守り、または「お帰り」「気をつけて」の声掛けなど「ちょっと気にかけているよ」のメッセージを送って貰えれば幸いです。見知らぬ人からの声掛けは・・・と疑わしい事も言われる昨今ですが、子どもなりに安全な人かどうか思いは伝わるかと。子どもも大人も思い合うことが「温かい地域作り」の一助になると願うばかりです。

佐和山民生委員児童委員協議会 会長 福井 久美子

## さわやま子育てひろば

2024年 年間予定

10:00 ~ 12:00  
佐和山小学校体育館

5 / 12

★保健師さんに  
きてみよう!  
★ニュースポーツ

6 / 16

★バランス  
ボールで  
あそぼう!

7 / 14

★水遊び  
★紙芝居

9 / 8

★親子あそび  
★紙芝居

10 / 13

★大型絵本  
★紙芝居

11 / 4

さわやま  
ふれあいフェスタ  
★東中吹奏学部  
コンサート 他

12 / 8

★人形劇

1 / 12

★和楽器♪  
ミニコンサート  
★ニュースポーツ

2 / 9

★保健師さんに  
きてみよう!  
★紙芝居

※ 上靴・水筒は、各自で持参をお願いします。

※ 乳幼児のおもちゃ遊具・工作コーナー・伝承あそびは常設しています。

※ 11月・1月 は「さわやまふれあいひろば」として、どの年代の方でもご参加いただけます。



地図



校内図



活動の様子

主催：佐和山学区社会福祉協議会・佐和山民生委員児童委員協議会

# 【町を元気に】シリーズ

今回の【町を元気に】は、活発に活動されている子ども会についてご紹介します。

一方は子どもの数が150名という大きな組織、もう片方は子どもが7名と少人数の子ども会です。数の違いはありますが、どちらも子どもの成長を願い、いろいろな体験や交流を通じて健やかに育てほしいとの思いで、保護者の方々とも協力して活動されています。

現状、他の自治会においても子どもの数が少なく、やむを得ず休会しているところもあるかもしれませんが、この事例が参考になればと期待しています。

## コモンステージ子ども会【子どもの意見に寄り添って】

「コモンステージ子ども会」は平成22年（2010年）に20名程の子どもたちで活動がスタートしましたが、令和6年（2024年）度は150名という大きな組織になってきております。会員は佐和山小学校に通う子どもとその保護者で今年は16名の新1年生が加入されました。理念としては、子どもと保護者が協力し合い、子どもの意見をよく聞いて、会員の親睦、地域との交流を目的に活動されています。佐和山学区子ども会指導者連合会（佐子連）にも参加され、他地域の子どもの会との連携も図っておられます。独自の行事としては、お楽しみ会、6年生を送る会、夏休みのラジオ体操にも取り組まれています。保護者の方の協力を仰ぎながら、月1回の資源回収と、12の登校班を見守る交通当番も交替で努められています。



登校時の安全活動



6年生を送る会「ピンゴに熱中!!」

今年2月に行われた6年生を送る会は人数が多いため、佐和山小学校の体育館を借りて実施されたほどです。各行事の実施に当たっては、会員の家庭にアンケートを配布して意見をまとめ、反映させて、子どもたちが楽しく安全に活動できるよう、保護者の皆様のサポートをお願いしているとのことでした。現状、保護者6名の方が役員として取り組んでおられますが、子どもだけで150名も在籍され、役員にかかる負担は多大なものがあると思われます。

6年生を中心とした子どもや保護者の方にも協力を仰ぐことで、より活発な子ども会活動になるのではと期待しています。

## 湖上平地蔵町 あすなろ子ども会【いろいろなことを体験させたい】



全員そろって登校

「あすなろ子ども会」は、昭和52年（1977年）頃に湖上平地蔵町自治会の結成と同時に発足した親睦団体で、小学生のみが対象です。現在は保護者4名と小学生7名の会員で、少人数ではありますが子どもたちにはいろいろな体験をしてほしいという願いから、佐和山学区子ども会指導者連合会（佐子連）の活動にも熱心に参加されています。独自の行事として、春には歓送迎会、夏は地藏盆、冬はクリスマス会などを企画し、活動されています。

また、自治会主催の文化祭や、各種行事にも子ども会として参加され、交流を深めておられます。保護者のうち1名は外国籍の方で様々な困難もありますが、一緒に取り組んでおり、グローバルな視点から英語教育や異文化交流にも貢献されています。

登校時には、役員が交替で通学の安全確保のために、交通安全活動を実施されています。湖上平地蔵町は約80世帯の方がお住まいですが、一時、子どもの数が減少し、子ども会が休会になってしまいました。幸いなことに平成26年（2014年）に保護者2名で復活しましたが、子ども会を存続させるためには、地域全体で子どもを守り育てることが必要であるとの思いから、自治会も積極的に子ども会を支援されるようになりました。このように、「あすなろ子ども会」は少数ながらも活発に活動し、地域全体での協力と支援のもと、自治会に感謝しながら、子どもたちの成長と交流を推進されています。今後も、子どもたちの成長を地域の方と一緒に支えて頂けたら嬉しいです。



仲良く楽しく遊んで